



発行：愛媛大学学生国際交流協力事業会（愛媛大学国際連携課内）〒790-8577 松山市文京町3番
TEL:(089)927-8105 FAX:(089)927-8967 E-mail:kokuryu@stu.ehime-u.ac.jp URL:http://web.isc.ehime-u.ac.jp



国際子ども食堂に参加しました！



2021年5月18日の毎日小学生新聞にて、松山市で行われている「国際子ども食堂」に愛媛大学の留学生マティン・ソフィアさん（人文社会科学部研究科、インド）が参加したことが紹介されました。記事によると、この国際子ども食堂は「子どもが一人で食事を取る『孤食』をなくすとともに、新型コロナウイルスのせいで孤立しがちな留学生をつなぎ、きずなを深める」取り組みだそうです。参加した感想をソフィアさんに聞きました。

彼女は今回初めてこの活動に参加し、今後も参加したいとのことでした。

Q 参加してよかったことはなんですか。

1年以上オンラインでクラスに参加し、友達と直接会うことができなくなり、孤独で不安が増していたので、子供と一緒に食事をしてふれあう子ども食堂に参加できてうれしかったです。私は社交的な性格なので、人との交流が大好きです。私には3歳の甥と家族の中にたくさんの子供がいるので、彼らと遊ぶのが恋しいです。



Q 母国の料理で子どもたちに食べてもらいたいものはありますか。

いろいろな種類のカレー（野菜、豆類、鶏肉）とデザートの子供たちのために作りたいです。料理をするのが大好きです。

Q 感想を自由をお願いします。

食堂に参加することは、私にとってはセラピーのようなものです。子供と遊んだり人と出会ったりすることだけでなく、日本文化や新しいレシピなどたくさんの新しいことを学び、日本語を上達させることができます。子ども食堂は人と人をつなぐ素晴らしい取り組みであり、さまざまな人と幸せを分かち合うプラットフォームです。特に私のように一人暮らしで、毎日一人で食事をしている人にとってはいいと思います。私たちは幸せでリラックスしていないと、勉強や他のことができないと思うので、子ども食堂に参加して癒やされることは私にとって大切なことです。私が子ども食堂の写真をSNSで共有すると、見ている人は本当に興味を持ってくれて、参加したいと言ってくれます。

国際子ども食堂に関する記事は毎日新聞のHPでも読めます。

<https://mainichi.jp/maisho/articles/20210518/kei/00s/00s/014000c>

アイネックス事業報告

アイネックスでは留学生に対して、以下の支援活動を行っております。

学生損害賠償責任保険の補助事業

留学生の損害賠償責任保険の保険料を全額補助しています。留学生が日常生活において、他人に損害を与え賠償責任を求められた場合に、本人に代わって損害を補償するもので、全員に加入を義務付けています。令和3年度、春には36人の留学生に対し補助を行いました。

アパート賃貸借契約における連帯保証人の引き受け

アイネックスが機関として、アパート契約に係る連帯保証人を引き受けています。その条件として、公益財団法人日本国際教育支援協会の「留学生住宅総合補償保険」の加入を義務付けています。留学生の経済的負担を減らすため、初回契約時に限り保険料の半額を補助しており、令和3年6月現在、合計77人の留学生がこの制度を利用してあります。

NEW

Zoomで日本語を話す活動が始まりました

遠隔で授業を受けているため、なかなか日本語を使用する機会が少ない留学生に向けて、Zoomで気軽に日本語を話す活動が始まりました。その名も『くってしゃべてほんGO』です。週2回、お昼の時間帯40分間の活動です。初回は5月24日(月)に行われ、9名の留学生、5名の日本人学生、3名の先生が参加しました。

毎回参加しているゴノ・カンタン・トマさん(人文社会科学部研究科、フランス)に感想を聞きました。

「新型コロナウイルス感染症の影響で、ほとんどの留学生は日本人と会えず、日本語が話せなくて大変です。今も新入留学生はあまり日本人の友達がいらないと思います。このイベントのおかげで留学生は日本人と話すことができます。いつか次のコロナの波が来るかもしれませんが、少しでも留学生が日本人と交流できるいい取り組みです」

留学生ヘインタビュー

愛媛大学の留学生についてもっと知りたい!ということで、サール・マリエムさん(人文社会科学研究科、セネガル)にお話しを伺いました。



1. 日本に興味を持ったきっかけは?

日本に来ることはずっと夢でした。日本の文化に関することは、スポーツ、食べ物、礼儀正しさ、高度なテクノロジーなど、どんなことでも好きです。

今、日本で勉強する機会を得られてとてもうれしいです。

2. 日本に来てびっくりしたことは?

みんな礼儀正しく、道がきれいなことに驚きました。

知らない人でもとても優しくしてくれます。

3. オンラインで授業を受けてみて感想は?

オンラインの授業はコロナ禍における新しい勉強方法です。私にとって最良の方法とはいえませんが、今では慣れてきましたし、メリットがあると思います。大学に行く必要がないので、オンラインでの学習環境はより快適に感じます。

4. 大学が休みの日は何をしています?

休みの日は宿題をしたり、来週の計画を立てたりします。また、週末は人とより多く交流します。ジムに行ったり、友だちと会ったり、料理をしたり、友だちや家族に電話をします。

週末は自分自身をケアし、幸せにする時間でもあります。一人で散歩を楽しみます。

5. 愛媛に来てどこか行った?

城山公園、梅津寺海岸、松山城や東温に行きました。

6. 日本でこれからしてみたいことは?

日本文化を学ぶためによりたくさんの場所を訪れたいです。日本語もより勉強したいです。

7. セネガルのおすすめ観光地や食べ物は?

セネガルにある観光地がおすすめです。ゴレ島、アフリカ・ルネサンスの像、Place du Souvenir Africain、サルーム国立公園、サン＝ルイ島があります。

食べ物は、Thiebou Dieun (魚と米をトマトソースで煮込んだ料理)、Yassa (魚や鶏肉をタマネギと一緒に焼いた辛い料理)、Mafé (ピーナッツのペーストをベースにしたソース)、Thieré (西アフリカで食されているクスクス)がおすすめです。

アイネックス留学生パーティ 延期または中止のお知らせ

新型コロナウイルス感染症の影響を鑑み、7月に開催を予定しておりましたアイネックス留学生パーティを延期または中止することといたしました。

楽しみにしていただいた皆様には申し訳ございませんが、何卒ご理解のほどよろしくお願いいたします。



アイネックスの会員を募集しています

アイネックスでは、愛媛大学の留学生の学習及び生活、地域住民との交流活動等を支えてくださる会員を随時募集しております。ご入会いただける方は下記会費を郵便振替または窓口納付でお申し込みください。

【年会費】

個人会員 1口 3,000円 口座番号:01690-8-21016

特別会員 1口50,000円 加入者:愛媛大学学生国際交流協力事業会

※振込料金が本事業会負担となる専用振込用紙がございます。事務局までお問い合わせください。

【事務局】TEL:089-927-8105 FAX:089-927-8967

Mail:kokuryu@stu.ehime-u.ac.jp

愛媛大学学生国際交流協力事業会役員一覧

仁科 弘重 (学長)	會長
副会長	
光信 一宏 (国際連携推進機構長)	
常務理事	
和田 和敬 (国際連携支援部長)	理事
隅田 学 (国際連携推進機構副機構長)	
安原 英明 (国際連携推進機構副機構長)	
村上 和弘 (国際教育支援センター長)	
小林 修 (アジア・アフリカ交流センター長)	
榎林 建司 (法文学部)	
佐藤 栄作 (教育学部)	
NETRA PRAKASH BHANDARY (社会共創学部)	
松浦 真也 (理工学研究科)	
大澤 春彦 (医学系研究科)	
中原 真也 (理工学研究科)	
松枝 直人 (農学研究科)	
兒玉 直子 (国際連携課長)	学外理事
岡本 和憲 (愛媛県医師会 常任理事)	
上甲 泰 (松山ロータリークラブ)	
都築 賢治 (松山湯築ライオンズクラブ)	
須賀 満知子 (国際ソロプチミスト松山 会長)	
関 啓三 (公益財団法人関奉仕財団 理事長)	
武田 壽 (愛媛大学校友会 副会長)	
玉乃井 厚子 (ソフィア倶楽部 代表)	
川本 栄次 (道後温泉「茶玻璃」代表取締役社長)	
平岡 恵行 (関西学院大学同窓会本部 参与)	
楠岡 弘子 (一般社団法人 伝統文化を継ぐ大手町学園 代表理事)	学生理事
魚師 マヤ (ICO代表)	
宮岡 さくら (ICO副代表)	
呉 瀚 (AISA会長)	
魏 健 (AISA役員)	監事
橋本 典子 (香十松山店 代表)	
松原 誠之 (愛媛大学財務部長)	